

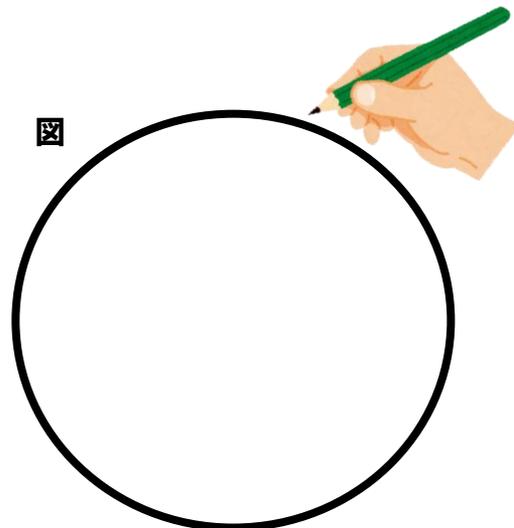
第2学年 数学科③ 図形と面積・容積

『 円 』 教科書 : 38 ページ

1. 円 とは？

右の図のように、ひとまわりして書いた形を「円」といいます。

図



2. 中心 ・ 直径 ・ 半径 ・ 円周 とは？

中心, 直径, 半径, 円周が「円」の どの部分に なるか説明をします。

準備できる人は, 教科書38ページの円の紙を作って, 勉強しよう。

※ 印刷用に 1 番下のページに円を用意してあります。

準備できない人は, ノートなどに円を書いて, 勉強しよう。

(1) 円の紙の作り方

① 円を半分に折って, できた線をなぞりましょう。

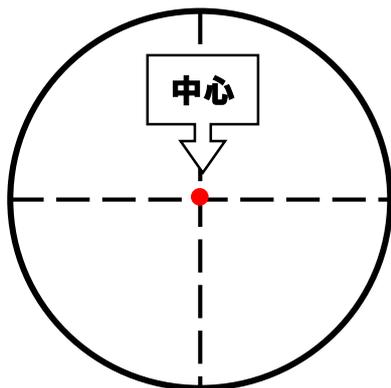
② ①をさらに, 半分に折ってできた線をなぞりましょう。

※ 詳しくは, 教科書38ページを見て取り組みましょう。

(2) 「円」に色を塗り, 名称を覚えよう。

※ 色が無い場合は, 別な色を使ってください。自分が分かりやすいように取り組もう！！

① 「中心」を赤色で塗ろう。

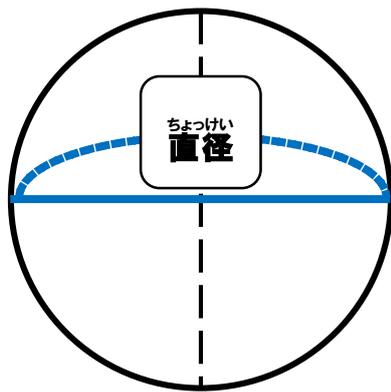


【説明】

線が重なっている部分を「中心」といいます。

中心は円の真ん中という意味です。

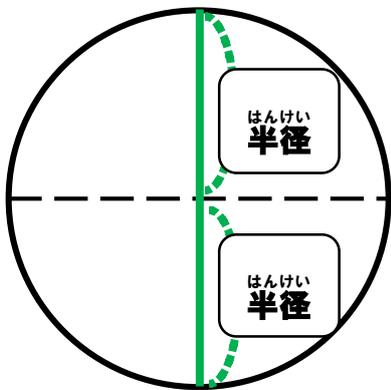
② 「直径」を青色で塗ろう。



【説明】

円の中心を通る直線を「直径」といいます。

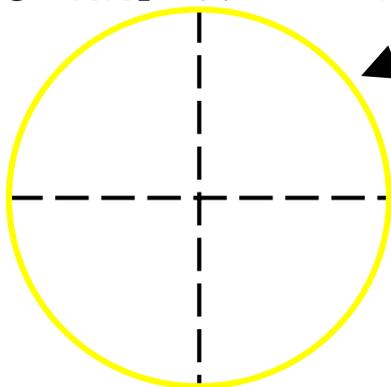
③ 「半径」を緑色で塗ろう。



【説明】

直径の半分を「半径」といいます。

④ 「円周」を黄色で塗ろう。



【説明】

円の周りの長さを「円周」といいます。

3, 「^{えんしゅうりつ}円周率」

どんな大きさの円でも、 $\text{円周} \div \text{直径}$ は、同じ数になります。
この数を^{えんしゅうりつ}円周率といいます。



ここがポイント！

^{えんしゅうりつ}円周率は、3. 14159……と限りなく続き終わりがありません。
なので、^{えんしゅうりつ}円周率を 3. 14 と表します。

^{えんしゅうりつ}円周率は、3. 14 としっかり覚えましょう！！

例として^{えんしゅうりつ}円周率のごく一部を教えますね。

3.1415926535 8979323846 2643383279 5028841971 6939937510
5820974944 5923078164 0628620899 8628034825 3421170679
8214808651 3282306647 0938446095 5058223172 5359408128
4811174502 8410270193 8521105559 6446229489 5493038196
4428810975 6659334461 2847564823 3786783165 2712019091
4564856692 3460348610 4543266482 1339360726 0249141273
7245870066 0631558817 4881520920 9628292540 9171536436
7892590360 0113305305 4882046652 1384146951 9415116094 ……

まだまだ！まだまだ！続くよ。

「すごい数になるんだな～」と知っておきましょう。

4, 「^{えんしゅう}円周」

^{えんしゅう}円周の長さを求める時は、 $\text{直径} \times \text{円周率}$ を計算しよう。



ここがポイント！

^{えんしゅう}円周を求める計算式は、しっかり覚えておきましょう！！

$\text{直径} \times 3. 14 (\text{円周率}) = \text{円周}$
と なります。

問題を解く時は、言葉に合った数字を当てはめて解いていこう。

下の円は、大きい 2の 中心・^{ちよっけい}直径・^{はんけい}半径・^{えんしゅう}円周 で使用します。

印刷して、使いやすい円を選び、切って使用してください。

